

2026 年度シラバス

科目分類/Subject Categories			
学部等/Faculty	/工芸科学部 : /School of Science and Technology	今年度開講/Availability	/有 : /Available
学域等/Field	/物質・材料科学域 : /Academic Field of Materials Science	年次/Year	/3年次 : /3rd Year
課程等/Program	/応用化学課程・課程専門科目 : /Specialized Subjects for Undergraduate Program of Applied Chemistry	学期/Semester	/後学期 : /Second term
分類/Category	/:/	曜日時限/Day & Period	/火1 : /Tue.1

科目情報/Course Information				
時間割番号 /Timetable Number	15122101			
科目番号 /Course Number	15161007			
単位数/Credits	2			
授業形態 /Course Type	講義・演習 : Lecture/Practicum			
クラス/Class	化 A			
授業科目名 /Course Title	コースゼミ : Introductory Seminar , Advanced			
担当教員名 / Instructor(s)	/応用化学課程関係教員////////坂井 亙/木梨 憲司/町田 真二郎/山雄 健史/稲田 雄飛/則末 智久/藤原 進/橋本 雅人/水口 朋子/西川 幸宏/小林 治樹/八尾 晴彦/辰巳 創一/浅岡 定幸/中西 英行/神林 直哉/加藤 和明 : /Related teacher of the Undergraduate Program of Applied Chemistry/SAKAI Wataru/KINASHI Kenji/MACHIDA Shinjiro/YAMAO Takeshi/INADA Yuhi/NORISUE Tomohisa/FUJIWARA Susumu/HASHIMOTO Masato/MIZUGUCHI Tomoko/NISHIKAWA Yukihiro/KOBAYASHI Haruki/YAO Haruhiko/TAT			
その他/Other	インターンシップ実施 科目 /Internship	国際科学技術コース提供 科目 /IGP	PBL 実施科目 /Project Based Learning	DX 活用科目 /ICT Usage in Learning
	実務経験のある教員による 科目 /Practical Teacher			
科目ナンバリング /Numbering Code				

授業の目的・概要 /Objectives and Outline of the Course	
日	コースに属する研究室教員および協力研究室教員の研究背景および研究、または関連する専門分野に関する講義を通じて、コース全般が関わる分野の幅広い知識を習得し、卒業研究で行う課題に対する予備的な情報を得る。
英	Introductory explanation of lab works in the Department of Applied Chemistry.

学習の到達目標 /Learning Objectives	
日	コース全般が関わる分野の幅広い知識を習得する。
英	Overview of the researches carried on the department of applied chemistry

学習目標の達成度の評価基準 / Fulfillment of Course Goals (JABEE 関連科目のみ)	
日	
英	

授業計画項目 /Course Plan		
No.	項目 Topics	内容 Content
1	日 ガイダンス	コース長によるコースゼミのガイダンスを行い、受講に際しての注意事項等を周知する。

	英	Guidance	introduction of the class
2	日	研究紹介 1	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(1)	Professors give a talk about their own researches.
3	日	研究紹介 2	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(2)	Professors give a talk about their own researches.
4	日	研究紹介 3	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(3)	Professors give a talk about their own researches.
5	日	研究紹介 4	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(4)	Research topics(4)
6	日	研究紹介 5	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(5)	Professors give a talk about their own researches.
7	日	研究紹介 6	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(6)	Professors give a talk about their own researches.
8	日	研究紹介 7	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(7)	Professors give a talk about their own researches.
9	日	研究紹介 8	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(8)	Professors give a talk about their own researches.
10	日	研究紹介 9	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(9)	Professors give a talk about their own researches.
11	日	研究紹介 1 0	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(10)	Professors give a talk about their own researches.
12	日	研究紹介 1 1	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(11)	Professors give a talk about their own researches.
13	日	研究紹介 1 2	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(12)	Professors give a talk about their own researches.
14	日	研究紹介 1 3	コースに所属する研究室教員または協力研究室教員の研究背景および研究、関連する専門分野に関する講義を行う。
	英	Research topics(13)	Professors give a talk about their own researches.
15	日	卒業研究等に関する説明	達成度試験、3X3 制度、大学院入試（推薦、一般）、就職活動、教育実習など 4 年次における諸事についての説明、および卒業研究を行う研究室配属に関する説明を行う。
	英	Conclusion	explanation of graduation researches

履修条件 /Prerequisite(s)	
日	なし
英	none

授業時間外学習（予習・復習等） /Required study time, Preparation and review	
日	各回の教員により課題が提示されるので、指示に従うこと。課題等は各自取り組むこと。レポートの盗用、剽窃は不合格となるので、注意せよ。また、欠席により不利が生じる可能性もあるので、注意せよ。
英	Do not submit any reports that you did not write. Correctly Refer and cite the reference when you write a report.

教科書／参考書 /Textbooks/Reference Books	
日	プリント配布などの場合あり。その他教員が教科書、参考書等を指示、提示する場合がある。
英	Some professors will use handouts.
成績評価の方法及び基準 /Grading Policy	
日	出席を勘案し、各教員が提出を求めるレポートにより理解度を評価し、採点したものを集計する。この成績を基に評価する。
英	Evaluate by reports and attendance points.
留意事項等 /Point to consider	
日	
英	